

平成26年7月23日

10:00～16:30

会場：上川合同庁舎

1階103号会議室

第3回 第6地区教科用図書採択教育委員会協議会記録

◇出席者 上川管内市町村教育長（旭川市を除く）

◇事務局 富良野市教育委員会

1 議題

（1）平成27年度から使用する小学校教科用図書の採択について

（2）その他

2 協議会の審議と採択の記録（議長は協議会長）

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 只今より、第3回第6地区教科用図書採択教育委員会協議会を開催いたします。開会にあたり、協議会会長より御挨拶を申し上げます。 |
| 会 長 | 委員の皆様には、大変お忙しいところ、出席していただきありがとうございます。皆様には、本日まで教科用図書の調査研究をしていただき敬意を表します。本日は、児童の学習にとって、よい教科用図書とはどのようなものかという観点を大切にして、それぞれの教科用図書の特色を各選定委員会の小委員長から聞き、十分審議を深めて採択していきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。 |
| 事務局 | この後の議事につきましては、原議長に進行をお願いします。 |
| 議 長 | それでは、はじめに事務局から提案をお願いします。 |
| 事務局 | 事務局からこれまでの経過を御報告申し上げます。6月3日に開催しました第2回第6地区教科用図書採択教育委員会協議会において、第6地区教科用図書調査委員を決定し、7月3日に55名の調査委員の出席のもと、平成26年度第1回第6地区教科用図書調査委員会を富良野市富良野文化会館で開催し、教科用図書の調査研究の要領・観点、報告書の作成等について説明をしました。調査委員には、この日から、自宅において調査研究をしていただきました。7月14日と15日の両日、平成26年度第2回第6地区教科用図書調査委員会を同会場で開催し、小委員会ごとに「報告書」を作成いたしました。この報告書につきましては、7月18日に皆さんに配付しております。また、各市町村教育委員会において実施しました、平成26年度の教科書展示会では、4,575人の閲覧者と12枚のアンケート用紙の提出があり、調査の参考としたところであります。本日は、最後の協議会となりますが、種目ごとに教科用図書を採択していただきますので、よろしくお願いいたします。 |
| 議 長 | 議案に入ります。事務局お願いします。 |
| 事務局 | 平成27年度から使用する小学校教科用図書の採択に入ります前に、提案させていただきます。協議会委員の変更についてお願いします。協議会委員として、富良野市の宇佐見正光委員から近内栄一委員への変更について御了承願います。 |
| 議 長 | ただ今、事務局から提案がありました協議会委員の変更についてですが、御意見のある方はお願いします。 |
| 委 員 | 異議なし。 |
| 議 長 | 事務局提案は了承されました。引き続き、第1号議案「平成27年度から使用する |

| | |
|--------|--|
| | <p>小学校教科用図書の採択について」を議題とします。まず、議事を進めるに当たって、参考にする資料について確認いたします。</p> <p>一つは北海道教育委員会から送付されている「平成２７年度から使用する小学校用教科用図書採択参考資料」です。二つは「平成２７年度から使用する小学校用図書に関する調査研究報告書」です。三つは各者の「教科用図書の趣旨書」及び教科用図書の見本です。既に各委員はそれらに目を通していただいているものと考えております。</p> <p>では、初めに国語について、調査委員会の小委員会における調査研究報告書に基づき、調査結果を小委員長から報告していただきます。</p> |
| 国語小委員長 | <小委員長 入室> 調査結果の報告 |
| 議 長 | 質疑に入ります。小委員長に質問はありますか。 |
| 委 員 | 基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習についてどの程度扱われていますか。 |
| 国語小委員長 | 全ての発行者が、知識・技能を習得する学習を扱っております。特に、東京書籍が１０５教材、教育出版が８９教材となっています。 |
| 委 員 | 言語能力を螺旋的・反復的に育成するために、どのような配慮・工夫がされていますか。 |
| 国語小委員長 | 言語能力を螺旋的・反復的に学習していくために、各者工夫がなされており、学習の最後に、身に付いた言語能力を振り返って確認することが大切であることから、全ての発行者が個人で振り返りや確認ができるようにしています。特に、学校図書では、第６学年下の「自分に照らして考えよう」の最後に「国語のカギ」という欄があります。教育出版では、第６学年下の「意見文を書こう」の最後に「ふり返り」の欄が掲載されています。 |
| 委 員 | 国語への関心を高めて、児童主体の言語活動を活発にするためにどのような配慮がなされているかお聞きします。 |
| 国語小委員長 | 言語活動を活発にしていくために、全ての発行者が地元、北海道に関わりのある資料を扱っております。特に、東京書籍が９教材、光村図書が５教材、教育出版が４教材となっております。具体的には、東京書籍では、第５学年「動物の体と気候」の中でエゾシカについて扱っております。教育出版では、第２学年下「さけが大きくなるまで」の中でさけの一生について扱っており、光村図書では、第４学年下「この本、読もう」でシマリスについて掲載しています。 |

| | |
|--------|---|
| 委 員 | 「学習のポイント」を含め、児童が自ら学んで課題を解決する能力を育成するためにどんな配慮・工夫がなされていますか。 |
| 国語小委員長 | 児童が主体的に学習に取り組むことができるように、「学習のポイント」を掲載している発行者は2者あります。特に、三省堂では別冊「学びを広げる」における「言葉のポケット」という欄があり、また、教育出版では、全学年の「ここが大事」という部分があり、それぞれにおいて「学習のポイント」を掲載しております。 |
| 議 長 | 他に、御質問はありませんか。 |
| 委 員 | 一点、お聞きしたいのですが、今回の教科用図書の採択について、平成26年4月1日付けの文部科学省の通知の中で、4点ほど採択に関わっての留意事項が述べられています。教科用図書採択方法の改善方法の3つ目の項目で、教科用図書のユニバーサルデザインに向けた取組が進められているということが示されています。調査研究に当たっては、このような視点から比較研究することが望ましいという指摘がされていますが、その立場で検討なされたか確認をお願いします。例えば、ユニバーサルデザインフォントに関する取組や、カラーユニバーサルデザインの対応、レイアウトに関する対応などについて検討なされたかどうかお聞きします。 |
| 国語小委員長 | 話題になったことでは、教科用図書におけるバリアフリーとして、色覚に障がいのある児童が教科用図書を使うときに、判別できるような色にするなど、各者が工夫していることを委員会の中で確認しました。 |
| 委 員 | カラーユニバーサルデザインについて、特に取り組んでいる発行者はありましたか。 |
| 国語小委員長 | カラーユニバーサルデザインとしては、教育出版が規格を通っていると確認しています。 |
| 議 長 | 他の方はいかがですか。 |
| 委 員 | 国語の能力の中で、音声言語として、実際にコミュニケーションを図ったり、話をしたりするなど、読み書きではなく、話すという部分について、特に取り組まれている発行者はありますか。 |
| 国語小委員長 | 話す・聞くの領域を扱った単位では、各者ともに様々な工夫がなされています。子どもたちの学校生活の中、あるいは身近な、日常的な生活の中から目的意識、あるいは相手意識をもって話したり聞いたりすることができるような教材が各者に共通して題材設定していると受け止めています。 |

| | |
|--------|--|
| 議 長 | 他にありますか。 |
| 委 員 | それぞれの教科用図書の中で、子どもたちに実際に演技させるような演劇について、どの程度取り扱っているか説明してください。 |
| 国語小委員長 | 演劇をすることを目的とした教材単元が設定されているというのは確認できていません。しかし、日本の伝統的な文化である狂言のシナリオのような内容を教科用図書で扱ったり、子どもたちの活動の中で、昔話を読んだ事を人形劇やペープサートにしたりする単元はあります。演劇そのものを目的とした単元は確認していません。 |
| 議 長 | 他に、御質問はありますか。 |
| 委 員 | 基礎的な言葉を学ぶということになりますと、基本的なことを何回も反復する必要があると考えているのですが、反復学習について、配慮が重点的にされているような教材があるのか説明をお願いします。 |
| 国語小委員長 | <p>昔の教科用図書に比べて、発行者は、巻末に工夫をしており、その学年で学んだことなどを振り返ったり、当該学年はもとより、それ以前の学年の中で学んだことを振り返ったりすることができるよう工夫されています。また、あらかじめどの学年で何を学ぶかということ子どもたちが把握できるよう工夫をしています。</p> <p><国語小委員長 退室></p> |
| 議 長 | それではこれから協議に入りたいと思います。御意見ををお願いします。 |
| 委 員 | 先ほどの質問に関連して、言語能力を螺旋的、反復的に学習することが求められていることから、身に付けた言語能力について、振り返って確認しながら学習を進める必要があると考えます。 |
| 議 長 | 他に御意見ありますか。 |
| 委 員 | 子どもたちが国語に対する関心を高めて、子どもたち主体の言語活動を活発に行うことが大切であるという観点から、北海道に関わりのある内容をある程度取り上げていくことが望ましいと考えます。教育出版と光村図書の教科書がそのような点で望ましいと考えます。 |
| 議 長 | 他に御意見ををお願いします。 |

| | |
|--------|--|
| 委 員 | 読むことの領域において、副教材と関連付けた形で本の紹介や内容の紹介が丁寧に掲載されており、非常に感心をもっています。また、読書並びに図書館環境に導くための配慮がされていると感じたところです。さらに、先ほど質問にもあったように、カラーユニバーサルデザインにおいても認証を受け、安心して学ぶことができるように配慮がなされているという意味では、教育出版が望ましいと考えます。 |
| 議 長 | これまでの報告及び議論から国語の教科用図書は、言語能力を螺旋的・発展的に育成することが求められていることや、児童主体の言語活動を活発に行うことが大切であること、北海道との関わりとの関係、教科用図書のユニバーサルデザイン等を総合的に判断し、国語は教育出版でいかがでしょうか。 |
| 委 員 | 異議なし。 |
| 議 長 | 異議なしと認め、国語は教育出版に決定します。 続きまして、書写の調査結果の報告を小委員長からさせていただきます。 |
| 書写小委員長 | <書写小委員長 入室> 調査結果の報告 |
| 議 長 | 質疑に入ります。質問がある方はお願いします。 |
| 委 員 | 国語科の教科用図書との関連はどのようになっていますか。 |
| 書写小委員長 | 国語科の教科用図書に掲載されている教材を扱っている発行者は5者あり、特に、教育出版が20教材、光村図書が16教材となっております。 |
| 委 員 | 硬筆と毛筆の関連を図っている教材はありますか。 |
| 書写小委員長 | 学習指導要領で関連を図るよう目標が述べられておりますので、各者ともに関連が図られております。文字に対する関心を広げるためには、硬筆と毛筆を関連させて、文字の組み立てや点画のつながりなどに対する理解を深めることが大切であり、全ての発行者が関連を図っております。特に、教育出版が40教材、三省堂が37教材を扱っております。 |
| 議 長 | 他にありませんか。 |
| 委 員 | 書くという意味では、日常生活と切り離せない部分があることから、日常生活と関連を図っている教材をどの程度扱っているか説明してください。 |

| | |
|--------|---|
| 書写小委員長 | 全ての発行者が日常生活と関連を図った教材を取り扱っています。特に、東京書籍が28教材、教育出版が26教材となっております。 |
| 委 員 | 北海道の素材を掲載しているものなど、興味・関心や学習意欲を高めるための学習内容を取り上げた教材はありますか。 |
| 書写小委員長 | 3者で取り扱われております。教育出版では、北海道の地図と地名入りの観光案内ポスターや広告の中のじゃがいもの説明が掲載されております、光村図書では、さっぽろ雪まつりの情報を伝えるパンフレットが扱われています。三省堂では、道路案内の表示案内が使われております。その3者でございます。 |
| 議 長 | その他で質問はありますか。 |
| 委 員 | 書写については、日常の勉強の中で、自らノートをとったり、整理して書いたりすることも大切ですが、もう一つ、書いたものを他の方々に伝える、見せるということが必要だと私は考えます。こうした点で、特に工夫がなされている教材について教えてください。 |
| 書写小委員長 | <p>各者ともに基礎・基本になる姿勢や筆記用具の持ち方、文字の形など基礎的なところを伝える内容を扱っています。</p> <p><書写小委員長 退室></p> |
| 議 長 | それでは協議に入ります。御意見はありますか。 |
| 委 員 | 書写は、日常生活の関わりが非常に大きい種目なので、生活に関連したことが多く扱われている教育出版や東京書籍などが特によいと考えます。 |
| 議 長 | 他にありますか。 |
| 委 員 | 書写の授業は国語科の中で行われていることから、国語と関連性のある方がよいと考えます。 |
| 議 長 | これまでの報告及び議論から書写の教科用図書は、日常生活の中で文字への関心を高める工夫ができる教材を扱っていることや、国語の教科書との関連性を図ることが望ましいなどの意見を踏まえ、総合的に判断し、書写は、教育出版でいかがでしょうか。 |

| | |
|--------|---|
| 委 員 | 異議なし。 |
| 議 長 | それでは異議なしと認め、書写については教育出版に決定します。 社会の調査結果の報告を小委員長からしていただきます。 |
| 社会小委員長 | <社会小委員長 入室> 調査結果の報告 |
| 議 長 | 質疑に入ります。小委員長に質問はありませんか。 |
| 委 員 | 観察・調査したり、各種資料から必要な情報を集めて読み取ったりしたことを自分の言葉でまとめ伝え合う学習について、どのような工夫がなされていますか。 |
| 社会小委員長 | 全ての発行者が、観察・調査したり、各種資料から必要な情報を集めて読み取ったりしたことを自分の言葉でまとめ伝え合う学習方法を取り扱っております。特に、東京書籍は77か所、日本文教出版は68か所、教育出版は61か所となっています。 |
| 委員 | 北海道をテーマにした地域素材のページや項目、種類の教材の特徴について説明願います。 |
| 社会小委員長 | 全ての発行者が、北海道の地域素材を掲載しています。特に、教育出版が67ページ、光村図書が42ページとなっています。具体的には、教育出版の教科用図書の第6学年上の70ページから71ページに本文・コラム・地図・写真等の複数資料をもとに、アイヌの人たちの交易について載せてあります。地図があり、写真があり、本文がありと具体的に載っています。光村出版の第5学年の教科用図書の52ページから53ページには、本文・グラフ・コラム・写真等の複数資料をもとに、旭川市の気候や、人々のくらし方が具体的に掲載されています。 |
| 委員 | 他の2者についてはいかがですか。 |
| 社会小委員長 | 他の2者については、日本文教出版は、自然を守る運動に関連して、知床半島や釧路湿原の事例を掲載しています。また、旭川市の事例として、厳しい寒さを生かした観光業や農業の様子を掲載しています。東京書籍では、自然環境を生かした農業に関わる学習に関連して、大規模農業を行っている十勝地方の事例を掲載しています。また、寒い土地のくらしに関わる学習に関連して、アイヌの人たちの伝統的な食事や衣服等の事例を掲載しております。 |
| 委員 | 自ら進んで学習したり、調べたりするなど主体的な学習を促す内容を取り上げてい |

| | |
|--------|---|
| | <p>るページはどのくらいありますか。</p> |
| 社会小委員長 | <p>全ての発行者が、自ら進んで学習したり、調べたりするなど主体的な学習を促す内容を取り上げております。特に、東京書籍が197ページ、日本文教出版が116ページ、教育出版が112ページとなっております。具体的には、東京書籍の5年生上の教科用図書の106ページから111ページの中で、農業学習の中で既習事項を生かして、他地域での活動について調べようとする学習を提示しています。ここでは広げるという段階でキュウイ作りが盛んな宮崎県の例や関東平野のレタス作りの例、福島盆地の果物作りの例、鹿児島県の肉牛の飼育などについて掲載されています。続いて、教育出版は、第3、4学年の下の教科用図書で、ゴミの処理について74ページから75ページに、ごみの処理やくらしを支える水について学習したことをもとに、ごみの減量や節水をよびかけるような言葉を自分たちで考える学習ができるよう工夫がなされています。</p> |
| 委 員 | <p>領土に関する内容ということで、特に、北方領土に関する部分について説明をお願いします。</p> |
| 社会小委員長 | <p>全ての発行者が、領土に関する内容を取り上げています。特に、教育出版が21ページ、日本文教出版が13ページとなっています。具体的には、教育出版の第5学年上の教科用図書の82ページから83ページでは、世界の中の日本の漁業という中で北方領土を取り扱っており、北方領土で漁業を行う人の苦労や願いが書かれています。日本文教出版の教科用図書では、第6学年上の教科用図書の162ページから163ページで「これからの日本と私たち」というコラムの中に、日本の領土や国境をめぐる課題の中に、北方領土について地図と文章で掲載されています。</p> |
| 委 員 | <p>領土の関係で、尖閣諸島や竹島についての記述はどのようになっていますか。</p> |
| 社会小委員長 | <p>日本文教出版については、163ページに竹島、尖閣が載っており、教育出版では、「私たちのくらしと国土」という単元の1つとして、12ページに「日本固有の領土 竹島と尖閣諸島」という記載があります。その他の教科用図書についても同様の記載があります。</p> |
| 議 長 | <p>その他質問がありましたら、お願いします。</p> |
| 委 員 | <p>原子力発電や放射能汚染について記述のある教科書はありますか。</p> |
| 社会小委員長 | <p>被災者、被災地を取り上げているものとして、光村図書の216ページに「自然災害からいのちとくらしを守る」という単元があり、その中に2011年の岩手県釜石</p> |

| | |
|-----|--|
| | 市の事例が取り上げられています。 |
| | <小委員長 退室> |
| 議 長 | それでは協議に入ります。御意見をお願いします。 |
| 委 員 | 北海道の素材がどのくらい取り上げられているか、また、全国の情報もどの程度入っているか、さらに、児童の学習意欲を高める工夫や児童が主体的に学習できる工夫といった構成、原発の問題、震災の問題についてある程度ページ数を確保していることが望ましいと考えます。そして、もう1つ着目したことが歴史についてです。特に、歴史では貴重な写真等を使って読み取っていくことが大切であることを踏まえ、総合的な判断で東京書籍がよいと考えます。 |
| 議 長 | その他ありましたらお願いします。 |
| 委 員 | 我が国の領土に関しては、大きな課題であることから、領土に関する内容について記述されている教科用図書がよいと考えます。 |
| 委 員 | 北海道に関連ある教材については、内容を精査する必要があるものの、北海道に関連のある教材と北方領土など、領土に関連するページ数では、教育出版の方が豊かな内容になっていると考えます。 |
| 議 長 | 他にありませんか。 |
| 委 員 | 社会科では、学んで、調べて、考えることが求められており、自ら考えて学習することは、大きな観点です。震災の関係では、他の発行者も扱っている中で、東京書籍は、宮城県の土地開発に絡めて、写真を載せながらタイムリーに載せています。また、年表では、理解のしやすさという点で、東京書籍がよいと考えます。 |
| 議 長 | これまでの話を総合すると、社会科では、自ら進んで学習したり、調べたりすることや主体的な学習を促す内容をまとめ活動を取り入れることが大切ではないかと考えます。また、北海道に住む児童として北方領土について正しく理解する必要がある観点から東京書籍がよいのではないかと御意見が多いと思います。 |
| 委 員 | 道教委で出された採択参考資料の社会科の24ページを見ますと、とりわけ領土問題において、子どもたちの意識が希薄に感じます。こうした問題は、社会科の教科を通して指導する必要があります。採択参考資料の社会科の24ページを見ますと4者の領土に関する扱いが出ていて、例えば東京書籍では、「まわりの国と日本」で1ペー |

| | |
|--------|---|
| | <p>ジ扱いであり、教育出版では、「未解決の北方領土、竹島・尖閣」で5ページ扱いであり、光村図書では、「北方領土」で1ページ扱いであり、日本文教出版では、領海、領空、それから領土や国境2ページ扱いとなっており、扱っているページ数の量からその発行者の領土に対する思いが伝わると考えることができます。</p> |
| 委 員 | <p>北方領土と尖閣諸島、竹島の問題や、震災、原子力の問題は、個性がそれぞれあると考えますが、我々は、子どもたちに学力を付けさせたり、さらに広い視点で日本全体や世界を理解させたりすることが必要ではないかと考えます。その点で東京書籍は、バランスがあり、総合力があると感じます。また、東京書籍の場合は、導入が「つかむ」から始まって「調べる」「まとめる」となっていて、教科用図書の構成が端的であり、東京書籍が総合力があると感じています。</p> |
| 委 員 | <p>前は、両論が出たときには、その場合は、一回終わらせて、改めて、協議したと記憶しています。</p> |
| 議 長 | <p>社会の審議は中断し、最後にさせていただくことでよろしいですか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>地図について、小委員長から調査結果の報告をいただきます。</p> |
| 地図小委員長 | <p><地図小委員長 入室> 調査結果の報告</p> |
| 議 長 | <p>小委員長に質問のある方はお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>各学年の学習内容に関わる地図や統計資料等を取り上げているページ数はどのくらいありますか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>2者とも各学年の学習内容にかかわる地図や統計資料等を取り上げています。「地域の人々の社会生活の様子」については、東京書籍、帝国書院ともに15ページであり、「我が国の国土や産業に関する社会的事象」については、東京書籍が15ページ、帝国書院が10ページであり、「我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象」については、東京書籍が6ページ、帝国書院が4ページとなっています。</p> |
| 委 員 | <p>興味・関心や学習意欲を高める内容や北海道に関わる内容をどのように取り上げていますか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>興味・関心のある内容としては、例えば、コラムページ、特集のページ、北海道の</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>ページの3つに分けられます。コラムに関わっては、東京書籍では、コラムのページが3か所あります。一方、帝国書院では、ここに「都道府県を紹介しよう」にコラムのページが4か所あります。特集のページとしては、東京書籍では、「地球儀を使って調べよう」とあり、6ページとなっております。帝国書院では、「宇宙から眺める日本列島」で7ページ取り上げています。また、北海道に関わる部分では、東京書籍が16ページ、帝国書院が22ページになっています。具体的には、東京書籍では、知床の写真が載っています。一方、帝国書院では、択捉島の写真が載っています。</p> |
| 委 員 | <p>世界の国旗の紹介は、どのような取り扱いになっていますか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>2者とも国旗を取り扱っています。東京書籍では、196か国、重複が13か国となっており、世界の地図の中で国旗を掲載しています。重複箇所は、詳細の中で重複した国旗を取り扱っております。一方、帝国書院では、同じように196か国扱っております。重複の国は全部で35か国となっております。特色としては、帝国書院は、ヨーロッパやアフリカなどの大陸の地図に国旗を掲載しています。重複する場所は、地図の後半に掲載されています。</p> |
| 委 員 | <p>領土について、尖閣、竹島、北方領土を含めた特徴を説明してください。</p> |
| 地図小委員長 | <p>東京書籍については、竹島、尖閣諸島等については取り扱いはされておられません。一方、帝国書院については、地図も含めて竹島、尖閣諸島ともに掲載されています。</p> |
| 議 長 | <p>他に御質問はありませんか。</p> |
| 委 員 | <p>現在、子どもの色覚に配慮した教科書づくりが話題になっていますが、カラーユニバーサルデザインに配慮した地図はありますか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>把握しておりません。</p> |
| 委 員 | <p>索引の使いやすさはどうですか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>両者とも力を入れています。しかも、全ての全国の市町村が網羅されています。異なる点として、帝国書院は、町村名まで入っています。</p> |
| 委 員 | <p>領土について学習する際、それぞれの地域の歴史や民族・風土にもつなげて学習することが必要ですが、そうした記述、記載はどのようなになっていますか。</p> |
| 地図小委員長 | <p>東京書籍、帝国書院ともに北方領土は記載されています。尖閣諸島と竹島関係につ</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>いては、帝国書院に記載されており、記述として「竹島は日本の領土ですが、韓国が不法に占領しています」の文言の記載があります。</p> <p>＜地図小委員長 退室＞</p> |
| 議 長 | <p>それでは協議に入ります。御意見をお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>2つの発行者で扱うことは同じですが、東京書籍は、A4判で大きくなっており、例えば、瀬戸内の島などは、大きくなって見やすくなっています。東京書籍は、地図が全体的に視覚に無理なく入ってきて見やすくなっています。地図は、見やすいことが大切であり、その点で調べやすいのは東京書籍と考えます。</p> |
| 議 長 | <p>その他、御意見あればお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>分かりやすさで考えると、位置関係や違いが分かりやすいということが地図においては一番必要かと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から地図の教科用図書は、子どもが観察したり、調査したりしやすいものが望ましいなどの意見を踏まえ、総合的に判断し、地図については東京書籍でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、地図は東京書籍に決定します。</p> <p>続きまして、算数の小委員長から調査結果を報告していただきます。</p> |
| 算数小委員長 | <p>＜算数小委員長 入室＞ 調査結果の報告</p> |
| 議 長 | <p>質疑に入ります。御質問はありませんか。</p> |
| 委 員 | <p>学習指導要領に示された各教科の目標・内容等を適切に反映した教科書の作成が求められていますが、領域や全体の分量についてどのように配慮されていますか。</p> |
| 算数小委員長 | <p>全ての発行者において、4領域の分量のバランスが図られています。全体の分量については、ほとんどの発行者が前回の教科書よりもページ増となっており、教科書の目標・内容を適切に反映したものとなっております。特に、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着に関わって、数と計算の領域では、学校図書は618ページ、教育出版は557ページ、啓林館は548ページとなっております。</p> |

| | |
|--------|--|
| 委 員 | 学年間の指導内容を円滑に接続させるため、補充的な問題や発展的な問題はどのように扱われていますか。 |
| 算数小委員長 | 全ての発行者が、内容の系統性を大切にしながら学年間の指導内容を円滑に接続させています。特に、補充的な問題や発展的な問題を扱ったページは、啓林館は259ページ、日本文教出版は228ページ、教育出版は164ページとなっております。 |
| 委 員 | 学校図書の使用上の配慮には、「算数探検隊」の所で「算数でよく使う考え方で、帰納・演繹などの考え方の具体例を示したりするなど児童の学習意欲を高める工夫がなされている」とありますが、帰納・演繹は数学的な考え方ですが、数学的な考え方に触れることによって学習意欲が高まるという解釈でよろしいですか。観点別に考える表現の方が適していると考えます。 |
| 算数小委員長 | 意欲というよりも、そのような考え方を示して、子どもたちに能力を身に付けさせることによって、より主体的に学ぶ素質を養うことができると考えます。 |
| 委 員 | 子どもたちが興味・関心をもって意欲的に学習に取り組むというのは、使用上の配慮等で1つ目の丸印に具体的に書かれていますが、主な工夫点を説明してください。 |
| 算数小委員長 | コラムを設けて子どもたちに関心のある題材を投げかけたり、また、本道の題材である札幌時計台や旭山動物園などを取り入れたりしながら、子どもたちの関心を高めるよう工夫しています。 |
| 委 員 | 発行者ごとに説明をお願いします。 |
| 算数小委員長 | 東京書籍については、子どもたちの生活場面の題材、問題文を用意しており、生活に密着した題材を用意して行っている箇所が見られます。次に、大日本図書については、食育について、学校生活と関連を図った場面を取り入れています。次に、学校図書については、表紙から札幌の時計台を掲載するなど、子どもたちにとって算数の身近さを感じるような工夫がなされ、興味関心を高めています。教育出版については、ゲーム的な要素を取り入れており、例えば、低学年の子どもたちには加法・減法のきまりを習得させるためにゲームを活用しています。啓林館については、高学年で特に、社会科と関連させて日本全国の面積を掲載するなどして、子どもの興味関心を高める工夫をしています。最後に日本文教出版については、実際に子どもたちが身の回りで扱うこと、例えば、新聞のコラムを取り上げながら、子どもたちの興味・関心を高めるよう工夫がなされています。 |

| | |
|--------|---|
| 委 員 | <p>日本文教出版の教科用図書では、学校で使いたい言葉、考え方、学校図書では、算数でよく使う考え方、教育出版では、算数で使いたい考え方といった表現で内容が載せられています。子どもたちが算数の授業を受ける際、基本的な数学的な考え方を身に付けることが大事です。これまでは教師が判断して教えていた状況が見られましたが、今は教科用図書で数学的な考えをまとめて、それに基づき指導することは、非常に重要であると考えていますが、他の３者でも数学的な考え方についてまとめた記述はありますか。</p> |
| 算数小委員長 | <p>数学的な考え方の大切さを示している部分については、どの発行者にもあります。特に、ノート指導については、全ての教科用図書が大事にしているので、子どもたちの問題解決的な学習の学習過程に沿ってそのような考え方を示しているものもあります。</p> |
| 委 員 | <p>子どもたちの興味を高めて、意欲的な学習を促進するための教材の在り方について、4月の時点の授業開きの段階において、オープンエンドの問題を扱って、よいスタートをさせるという配慮がなされていますが、こうしたことは以前から見られていたのでしょうか。</p> |
| 算数小委員長 | <p>授業開きの箇所を大事にして「算数の学習はこうだよ」というようにオープンエンド的な扱いを位置付けているものは、各者ともあります。授業開きの段階を含め、単元の始まりを大事にしているのが今回の特徴であると考えます。</p> <p><算数小委員長 退室></p> |
| 議 長 | <p>それでは協議に入ります。御意見をお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>算数の教科用図書については、基礎的・基本的な技能の定着に配慮されていると感じています。先ほど、興味関心を持って意欲的に学習するという話もありましたが、算数の授業を楽しく学習し、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育むことが求められていることから、補充的な問題や発展的な問題を取り扱っていることが大切だと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>基本的に子どもたちの興味関心を高める努力は先ほど話がありましたが、学年や単元において授業をスタートさせる段階で、算数の楽しさを味わわせたり、学ぶ意欲を高めたりするために、オープンエンドの問題をしっかりと扱っているという点や、4コマ漫画で数学的な考え方をまとめるなど、様々な工夫が見られるのは教育出版です。分数や関数の所は大きく変わらないのですが、全体の特徴としてそのような傾向が見られる。また、ユニバーサルデザインへの配慮という視点に関しては、算数だけでな</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>く、他の種目においても、教育出版が優れていると考えます。例えば、算数の用語を太字で書いていることは、各発行者で行っています、教育出版では、よくある誤答が例と一緒に出ていたり、カラーユニバーサルデザインの注が入っていたりしています。また、色に関係する内容では、色の名称を意図的に付ける配慮もなされています。特に、困り感のある子どもたちに配慮しているという視点からも教育出版が望ましいと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>他の御意見はありますか。</p> |
| 委 員 | <p>全般的に教育出版がよいと考えます。少し残念なことは、第3学年上の2けたの暗算の所で、数の問題や概念を学習する際に、例が1つしかなかったことです。他の発行者は、2つほど例を掲載していました。もう1つか2つ例を挙げると一層よかったと感じました。全般的にはよいと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>基礎的な学力から考えると数字のもつ意味、例えば、小数や分数のもつ意味、性質などがどのようなものか、それをしっかりと教えることが必要だと考えます。その仕組みがわかったら、次の段階で、足し算・引き算という形になっていくと考えます。そのような意味で教育出版が、仕組みについてかなり触れられていると感じます。</p> |
| 委 員 | <p>第1学年の教科用図書見ていただくと、集合数や順序数、数字の意味から始まります。この箇所を6者比較して見ていったところ、次のような特徴がありました。最初の2～3ページは全く言葉がなく、絵だけで構成されています。教育出版の場合は1ページずつ言葉が入っています。その絵の場面を言葉で考えさせるよう配慮がされています。算数的思考も言葉で考えますから、第1学年から言葉を大切にしている点は優れていると考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から算数の教科用図書については、基本的な知識技能の確実な定着が図られるよう、子どもの興味関心を高めたり、ユニバーサルデザインに配慮したりすることが大切であるという意見を踏まえ、総合的に判断し、算数については教育出版でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、算数は教育出版に決定します。 次に理科の小委員長から調査結果の報告をしていただきます。</p> |
| 理科小委員長 | <p><理科小委員長 入室> 調査結果の報告</p> |

| | |
|--------|--|
| 議 長 | 質問はありますか。 |
| 委 員 | 問題解決の能力を伸ばす、観察・実験やものづくり及び発展的な学習に関する内容についてどのような取り扱いとなっていますか。 |
| 理科小委員長 | 全ての発行者が問題解決の能力を伸ばす「観察・実験」「観察・実験器具の使い方」についての説明や「ものづくり」や「発展的な学習」及び「事故防止への配慮」に関する内容を取り扱っています。特に、教育出版が372か所、啓林館が369か所となっています。 |
| 委 員 | 身近な地域、特に、北海道との関わりや日常生活との関わりの内容など、児童の興味関心を高める工夫についてはどのような取り扱いになっていますか。 |
| 理科小委員長 | いずれの教科用図書でも取り扱っています。学習内容と地域・北海道と日常生活との関連を図り、自然に対する興味関心を高める教材を扱っています。特に、教育出版が132か所、啓林館が122か所となっております。なお、上川管内については、1者が美瑛町を掲載しています。 |
| 委 員 | 児童が主体的に学習に取り組むための「研究」や「自由研究」のテーマについてはどのような取り扱いとなっていますか。 |
| 理科小委員長 | いずれの教科用図書も、自由研究のテーマ等を掲載しています。特に、家庭や地域で学ぶことができるようなテーマを示しています。この部分については、特に、学校図書が51か所、啓林館が48か所、東京書籍が45か所となっています。 |
| 委 員 | 近年、防災や地震への学習に関する意識が高まっていますが、地震について、また、持続可能な社会を構築していくエネルギー資源に関する内容についてはどのような取り扱いとなっていますか。 |
| 理科小委員長 | <p>全ての教科用図書において、エネルギー資源や発電方法、地震や台風などの自然災害について扱っております。特に、近年は防災という意識で取り上げている発行者が多く、防災はもとより自然災害についても各者取り扱っております。特に、大日本図書は32か所、東京書籍が20か所、教育出版が17か所、啓林館が17か所となっています。</p> <p><理科小委員長 退室></p> |
| 議 長 | それでは協議に入ります。御意見をお願いします。 |

| | |
|--------|--|
| 委 員 | <p>自然に親しみ、見通しをもって主体的に観察実験などを行い、問題解決の能力や自然を愛する心情を育てることが求められていることから、事物、現象についての実感を伴ったり、科学的な見方や考え方をしたりすることができる教科用図書が望ましいと考えます。そのため、教育出版、あるいは啓林館が望ましいと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>防災や地震、エネルギー資源については、児童の防災等の意識は高くなっていると感じます。また、数に限らず北海道に関連する教材が掲載されていることが児童の学習意欲の向上につながると思います。こうしたことから、教育出版や啓林館が望ましいと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>他の方はいかがですか。</p> <p>自然に親しみ、関心を持って主体的に観察実験などが行われることが大切であり、また、防災の関係からもエネルギー資源が大切であるという意見がありました。そのため、教育出版あるいは啓林館との意見が出たところです。</p> |
| 委 員 | <p>地域性では、特に、本道で言えば河川の氾濫や災害も関係しますので、そうした内容が掲載されているのは教育出版であると考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から、理科の教科用図書は、子どもが主体的に観察実験などを行ったり、防災等について触れたりすることが望ましいという意見を踏まえ、総合的に判断し、理科については教育出版でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、理科は、教育出版に決定します。</p> |
| 生活小委員長 | <p><生活小委員長 入室> 調査結果の報告</p> |
| 議 長 | <p>質問がある方はいますか。</p> |
| 委 員 | <p>まず、北海道教育委員会が作成した採択参考資料には、生活科は8者の教科用図書が出ていますが、1者が届いていないので、7者の教科用図書について質問をさせていただきます。一つ目は生活科の目標「具体的な活動や体験したことを通して自分と人、社会、自然との関わりに関心をもち、自身や生活について考えるとともに、その過程において必要な手段を身に付けさせ、自立への基礎を培う」となっております。そこで、活動したことを言葉や絵で表す表現活動の取り扱いはどうなっているのかお聞きします。</p> |

| | |
|--------|--|
| 生活小委員長 | <p>全ての発行者が活動や体験を振り返り、整理したり気づきを伝えたりする表現活動を取り入れています。特に、児童の作成例として写真等で示しているページ数は、日本文教出版が92ページ、大日本図書が87ページ、啓林館が78ページ、教育出版が68ページとなっています。また、直接書き込むページとして、教育出版では「生活科ノート」、啓林館では「いえるかな」など、教科用図書を用いて言語活動の充実を図るよう工夫がなされています。</p> |
| 委 員 | <p>関連しますが、その表現活動をさらに活用した言語活動の話をしましたが、最終的には言語活動の充実を図るための表現活動になると思います。そのような観点では、単に数的な量ではなくて、子どもの言語活動の充実にどんな工夫がされているのでしょうか。子どもに対する問いかけの部分が発行者によって若干違う印象を受けました。写真や絵のカードが多くて、話し合いの問いかけが工夫されていない教科用図書も見られたことから、具体的な工夫点があれば教えていただきたい。</p> |
| 生活小委員長 | <p>どの発行者においても、工夫がなされている印象があります。例えば、啓林館では伝え合う活動を各単元に位置付けています。</p> |
| 委 員 | <p>子どもたちの興味関心、いわゆる学習意欲を高めるような工夫は、各者ともしていると思いますが、具体的に示していただきたい。併せて、北海道の素材はどのように扱われていたのかをお聞きします。</p> |
| 生活小委員長 | <p>興味関心を高める工夫では、例えば、自分たちの住む地域の写真を取り入れたり、キャラクターが出てきて、そのキャラクターとの関わりで学習を進めていたり、あるいは透明シートを利用したりすることなどがあります。また、ストーリー性のある展開、立体印刷、オリジナルソングの導入、吹き出しの活用などがあります。さらに、北海道の素材を扱っている発行者は5者あります。特に、日本文教出版は5か所、東京書籍は4か所、教育出版は3か所となっており、その中で上川管内の素材を取り上げている発行者は2者あります。特に、日本文教出版は田植え、科学館、ふらのオムカレーを、教育出版は旭山動物園を扱っております。</p> |
| 委 員 | <p>日本文教出版は旭川と富良野と函館と釧路の5か所を扱っていますし、教育出版は旭山動物園の他に釧路と札幌を掲載しています。東京書籍は、4か所ありますけれども、全て札幌市内の写真が載っています。北海道は広域にわたっていますので、可能であれば札幌以外の地域を取り上げることが望ましいと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>次の質問として、自ら進んで対象とかかわることができるような「図鑑」や「資料」はどのように扱われているのか具体的に教えてください。</p> |

| | |
|--------|---|
| 生活小委員長 | 子どもたちが自分の思いや願いを生かして、主体的に活動することができるよう、全ての発行者が「図鑑」や「資料」を掲載しています。一部の発行者では、別冊ということで取り扱っている発行者もあります。 |
| 委 員 | 関連しますが、例えば、図鑑や資料に実際に北海道にいない動植物を扱っている場合の指導は、どのような点に留意したらよいでしょうか。 |
| 生活小委員長 | 児童にとっては、自分たちの生活が基盤になっていますから、基本的には自分たちの生活に関わりのある所の取り扱いが中心になってきます。必要に応じて自分たちの生活以外の場所での動植物などを扱うこともあります。 |
| 委 員 | 子どもが自分自身や自分の生活について振り返る、あるいは考えさせるといった工夫は教科書の中にありますか。 |
| 生活小委員長 | <p>振り返りの場面については、例えば、教育出版では、単元末の「自己評価」があります。学校図書では、「導入・企画・実行・振り返り」という流れになっております。光村図書では、「ホップ・ステップ・ジャンプ」、啓林館では、「わくわく、いきいき、伝え合う、チャレンジ」があり、その中で振り返りが行われるようになっています。</p> <p><生活小委員長 退室></p> |
| 議 長 | それでは協議に入ります。御意見をお願いします。 |
| 委 員 | <p>先ほどの質問の背景についてお話させていただきます。生活科の場合は、教科書を教えるというよりは教科書で教えるといった特徴的な教科であると考えます。質問の1つめは、生活科においては具体的な活動や体験を重視していることから活動や体験をその場限りで終わらせるのではなく、言葉などを中心としたコミュニケーション活動を通して体験したことを他者と交流することが大切であり、その意味で教科用図書において、どのような工夫がなされているのかを聞いたところであります。幅広いページ数があったと思いますが、多い発行者では92ページ、少ない発行者でも47ページであり、表現活動に多くのページをさいています。大事なことは数的な量ではなくて、子どもの言語活動の充実に向けてどのような工夫がされているかということであり、併せて、子どもに対する問いかけが発行者によって若干異なります。その中で教科用図書にきちんと伝え合おうと書かれているのは、啓林館と教育出版と東京書籍です。2つめの質問の子どもの関心意欲を高めることができるような素材については、低学年の発達の段階を踏まえると、子どもの学習活動のイメージがもてるような写真やイラスト、学習のポイントを示すキャラクターなどの工夫のある教科用図書が</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>よいと考えます。それぞれの発行者が工夫していて、効果的な学習ポイントを示す工夫については優劣つけがたいと感じました。北海道の素材についての扱いでは、例えば、北海道の雪まつりを取り上げるなど、身近な地域や自然を取り上げることは、子どもの学習意欲にもつながると考えます。とりわけ、北海道は広域ですので、自分のふるさとが取り上げられることは少ないと思います。北海道の知っている地域をいくつか取り上げることで親近感をもつことにつながりその点では、日本文教出版と教育出版で掲載されています。こうしたことから、この2者が望ましいと考えます。質問の3つめについては、自分の思いや願いを生かし、主体的に活動することが求められていることから図鑑、資料を活用して自ら進んで学習に取り組むことが大切であるとの考えによるものです。図鑑、資料を多くの単元の中で、繰り返し活用することにより主体的に活動する意欲関心が醸成されるものと考えます。そうした考え方では、学校図書、東京書籍、教育出版、日本文教出版が望ましいと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>今、表現活動や興味関心、北海道の素材、図鑑資料などで、優れている教科用図書について意見をいただきました。</p> |
| 委 員 | <p>教科書はバランスがよいことが大事だと考えます。一つのことに偏るということではなくて、教科用図書が編集の意図があって作成されているということが大事です。こうしたことから、教科書のあとに文字や写真、絵カードのバランス、活動を進める子どもへの投げかけが具体的に示され、子どもの興味関心が高まるような内容となっている教科用図書は、現行の教育出版であると考えます。</p> |
| 委 員 | <p>生活科の最終目標は、子どもたちが興味をもって、いろいろなものを調べていくことだと考えます。そうした中、啓林館の巻末を見ますと、自ら考え、そして社会と関わっていく時のマナーだとか手法が設置されていて、一つの活動の方向付けがされるような形になっています。もう一方の教育出版は、自ら調べるという視点があります。例えば、巻末にこんな本を読んでみようということで、図書館で調べる学習がありますが、関連する本を読んで、自ら調べていく視点が鮮明になっている。啓林館と教育出版が自ら調べ行動する、そしてまとめていく部分としては優れていると考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から生活の教科用図書は、これまでの意見を総合的に判断し、教育出版でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、生活は教育出版に決定します。 続きまして、音楽の小委員長から調査結果の報告をしていただきます。</p> |

| | |
|--------|--|
| 音楽小委員長 | <音楽小委員長 入室> 調査結果の報告 |
| 議 長 | 御質問をお願いします。 |
| 委 員 | 子どもたちに多様な音楽を幅広く直接体験するために、各者教材をどのように扱っていますか。 |
| 音楽小委員長 | 全ての発行者で、多様な音楽を幅広く直接体験するため、前回よりも教材数が増えています。教育出版では、第5学年でインターロッキングの体験を、第6学年ではジャズとクラシックの融合を図った「ラプソディー・イン・ブルー」の鑑賞を入れています。教育芸術社では、第5学年で日本内外の民族音楽を演奏したり聞き比べたりしながら特徴をつかむ体験を、第6学年でハンガリー舞曲を使った指揮の体験を取り入れています。 |
| 委 員 | 共通事項を音楽活動と関連付けながら理解させていくために、各者どのような工夫をされていますか。 |
| 音楽小委員長 | 全ての発行者が、題材名・目標・活動などに共通事項を明示し、巻末で振り返る活動ができるようになっています。特に、共通事項を示すタイトルや項目の数は、教育出版が265、教育芸術社が237となっています。具体的には、教育出版では、第2学年の「いい音見つけて」で、鑑賞を通して「音色」「リズム」を理解し、楽器を選んでリズムを工夫する活動に結び付けたり、教育芸術社では、第3学年の「拍の流れによってリズムを感じ取ろう」で、楽器演奏を通して、「拍の流れ」「リズム」を理解し、音楽づくりの活動に結び付けたりしています。 |
| 委 員 | 自ら課題に取り組み、主体的に活動することができるよう、どのような工夫がなされているか教えてください。 |
| 音楽小委員長 | 全ての発行者で、子どもたちの自発的な言語活動が促進されるよう、楽曲、写真、イラストなどの資料を掲載しています。例えば、教育出版では、「吹き出し」「活動のポイント」などが211か所、教育芸術社では、「吹き出し」「歌声」などが136か所となっています。 |
| 委 員 | 幅広く様々な音楽を聴く、体験するという活動が必要なことから、我が国、日本の音楽や、それぞれが生まれ育った郷土の音楽、さらには、諸外国に伝わる民謡などの取り扱い方をどのようにしていますか。 |
| 音楽小委員長 | 全ての発行者が、全学年にわたって我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民 |

| | |
|---------------|---|
| <p>委 員</p> | <p>謡などの楽曲取り扱っています。具体的には、教育出版は第4、5学年を中心に学習し、我が国の音楽を88曲、諸外国の音楽を24曲扱っています。教育芸術社では第3、4学年を中心に学習し、我が国の音楽を73曲、諸外国の音楽を15曲扱い、それぞれ歌ったり演奏したり鑑賞したりして親しみをもてるようにしています。</p> |
| <p>音楽小委員長</p> | <p>音楽の授業では、それぞれの学校で、様々な課題をもった子どもたちも含めて一緒に授業を受ける場面があります。そのような子どもたちに対する配慮やユニバーサルデザインなど含めた各者の工夫について教えていただきたい。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>イラストや吹き出しなどの視覚に訴える部分は各者ともあります。特に、教育出版では、このような部分（実際に教科書を見せる）で視覚に訴えていたり、見開きで絵を見せたりしています。同様に教育芸術社では（実際に教科書を見せる）、色遣いがカラフルになっていて、子どもたちが馴染みやすくなるよう工夫されています。</p> |
| <p>音楽小委員長</p> | <p>教科用図書での国歌、君が代の扱い方について、聞かせていただきたい。</p> <p>国歌、君が代は両者とも扱っております。教育出版については（実際に教科書を見せる）見開きのページで扱っています。教育芸術社については（実際に教科書を見せる）巻末の部分で扱われています。</p> <p><音楽小委員長 退室></p> |
| <p>議 長</p> | <p>それでは協議に入ります。御意見をお願いします。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>質問した内容から、子どもたちに音楽を幅広く体験できるよう工夫されている教科用図書が望ましいと考えます。また、共通事項が確実に使用されるように、目標が活動の中に明示され、巻末で振り返ることができるようにするなど、音楽活動と関連付ける工夫がされていることが大切です。さらに、君が代については、子どもたちに意識付けを図るためにも、教科用図書の中に国歌、君が代の言葉の掲載があることが大切です。2者を比較しますと、教育出版では、目次の所にも目立つように太字で書かれています。掲載内容については、教育出版では2ページで、説明文は掲載されていません。教育芸術者では譜面のみです。少ないページの中でも2ページを使用していることから、教育出版がよいと考えます。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>私も結論から言いますと、教育出版がよいと考えます。多様な子どもたちが幅広く体験できるということが必要であり、その中で子どもたちが主体的に学習に取り組んだり、見通しをもって取り組んだりすることが大切です。我が国の音楽や、郷土の音楽の取り扱い、北海道の音楽の取り扱いについては、両者とも大差はありません。し</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>かし、教育出版は、歌唱教材で 10%程度、楽器教材で 20%程度、音楽教材で 30%以上でボリュームがあります。また、教育出版では、ユニバーサルデザインがされていて、見やすい感じを受けます。2、3割教材が多く、なおかつ見やすいということは幅広く子どもたちに教育の機会、先生方の選択の幅が広がると考えます。体験する教材としても、多種多様で幅広く活動できることから、教育出版がよいと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から、音楽の教科用図書としては、多様な音楽を幅広く体験することや、子どもが主体的に学習に取り組むこと、視覚に訴えるユニバーサルデザインに配慮していることが大切であるという意見を踏まえ、総合的に判断し、音楽については教育出版でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、音楽は教育出版に決定します。 続きまして、図画工作の小委員長から調査結果の報告をしていただきます。</p> |
| 図工小委員長 | <p><図工小委員長 入室> 調査結果の報告</p> |
| 議 長 | <p>それでは質疑に入ります。質問のある方はお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>「日本の文化や伝統」に関する指導の充実が求められていますが、このことについて各者どのように配慮していますか。</p> |
| 図工小委員長 | <p>両者とも、日本の伝統と文化を尊重すると同時に他国の文化や伝統を尊重し、国際社会における相互理解を実現するための題材や活動が設定されています。特に開隆堂では36、日本文教出版では38あります。参考作品やピカソの「ゲルニカ」などの作品も載っています。</p> |
| 委 員 | <p>つくるものの形や色、イメージを広げることができるような工夫はされていますか。</p> |
| 図工小委員長 | <p>色や形、イメージを広げるためには、共通事項の取り扱いが大事です。両発行者ともこれについて触れており、開隆堂が90か所、日本文教出版が110か所で取り扱っています。</p> |
| 委 員 | <p>子どもの情操教育、豊かな感性を養うためには、よいものを沢山見たり、鑑賞したりすることが大切です。豊かな情操を養うための題材は、どのように扱われているのか教えてください。</p> |

| | |
|--------|--|
| 図工小委員長 | <p>現行の教科用図書とも比べてみたところ、さらに数が増えており、絵も増えていきます。学年が上がるにつれてだんだん難しい参考作品を両者とも掲載しています。扱っている題材では、「造形あそび」の数は、開隆堂が１７、日本文教出版が２０です。「絵や立体、工作に表す」の数は、開隆堂が１１１、日本文教出版が９８です。「鑑賞」の数は、開隆堂が２７、日本文教出版が３１です。</p> |
| 委 員 | <p>感性を養い、子どもたちがイメージをもって作品を作りあげたい、あるいは絵を描きたいと思ったときに、見通しをもって自らやってみようと創作活動ができるような工夫としてそれぞれどのような特徴がありますか。</p> |
| 図工小委員長 | <p>参考作品が多く掲載されていますが、自分たちでできるような工夫として、全ての発行者で子どもへの「投げかけ」や見通しをもって活動できるような工夫がされていました。開隆堂は６４４あり、表現活動の基本的な技法や材料を示しています。日本文教出版は５９３あり、イメージを広げるページや発想や鑑賞する視点を吹き出し等で示しています。両者ともに自主的に進められるよう工夫されています。</p> <p><図工小委員長 退室></p> |
| 議 長 | <p>それでは協議に入ります。御意見をお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>身近な場所や地域、材料を使った題材を豊富に取り上げるなど、形や色、イメージなどを広げるため重視されている共通事項を多く取り扱っているものが望ましいと考えます。また、つくりだす喜びが実感できるよう、生活の中にある形や色のよさや美しさを味わう造形や絵を掲載したり、児童が自由にイメージを広げる図画工作の広がり掲載したりするなどして児童の学習意欲を高めることができる多くの教材を出していることから、日本文教出版がよいと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>私も同感です。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から、作り出す喜びが実感できる教科用図書が望ましいということから総合的に判断し、図画工作については日本文教出版でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>異議なしと認め、図画工作は日本文教出版に決定します。</p> <p>それでは、家庭科の小委員長から調査結果の報告をしていただきます。</p> |
| 家庭小委員長 | <p><家庭小委員長入室> 調査結果の報告</p> |

| | |
|--------|--|
| 議 長 | <p>それでは質疑に入ります。質問がある方はお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>実生活と関連を図り、自ら進んで考えたり、調べたりする問題解決的な学習を進める上で活用できる資料を取り上げている箇所はどのくらいありますか。</p> |
| 家庭小委員長 | <p>全ての発行者が、学習指導要領の趣旨を踏まえ、問題解決的な学習に活用できる資料を取り上げています。掲載箇所は開隆堂が67、東京書籍が57となっております。</p> |
| 委 員 | <p>製作や調理等の実習、実験、他教科等に関連する内容に関して記述されている箇所はどのくらいありますか。</p> |
| 家庭小委員長 | <p>全ての発行者で、製作や調理等の実習、実験、他教科等に関連する内容を掲載しています。掲載箇所は開隆堂が41か所、東京書籍が35か所となっております。</p> |
| 委 員 | <p>児童が興味・関心を高めることができるような北海道の素材を扱った箇所はどのくらいありますか。</p> |
| 家庭小委員長 | <p>全ての発行者が、北海道の素材を扱っており、様々な素材を活用した調理例などが記載されています。掲載箇所は開隆堂が3か所、東京書籍が4か所となっております。</p> |
| 委 員 | <p>環境や消費、防災に関して記述されている箇所はどのくらいありますか。</p> |
| 家庭小委員長 | <p>全ての発行者が、学習指導要領の趣旨を踏まえ、環境や消費、防災に関する内容を取り上げております。掲載箇所は開隆堂が31か所、東京書籍が27か所となっております。</p> |
| | <p><家庭小委員長 退室></p> |
| 議 長 | <p>それでは協議に入ります。御意見をお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>家庭科においては、衣食住を中心とした家庭生活を大切にする心情を育み、家庭の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度をはぐくむことが求められていることから、実践的・体験的な学習活動や、問題解決的な学習過程に関する資料が充実していることが大切です。また、生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てることが求められることから、製作や調理実習、実験、または他教科等の関連を図っている教科書が望ましいと考えます。こうしたことから、開隆堂が実践的な学習内容が多いので、開隆堂がよいと思います。</p> |

| | |
|--------|--|
| 委 員 | 開隆堂は、2年間を見通したストーリー性のある構成になっているため、学習のプロセスが分かりやすく見通しをもって授業が行えるなど、様々工夫がされており、バランスのよい教科用図書だと思います。 |
| 議 長 | これまでの報告及び議論から、家庭の教科用図書としては、実践的・体験的な学習活動や、問題解決的な学習過程に関する資料が充実していたり、子どもが見通しをもって学習を進めることができるものが望ましいという意見を踏まえ、総合的に判断し、家庭については開隆堂でいかがでしょうか。 |
| 委 員 | 異議なし。 |
| 議 長 | 異議なしと認め、家庭は開隆堂に決定します。 それでは続きまして、保健の小委員長に調査結果を報告していただきます。 |
| 保健小委員長 | <保健小委員長 入室> 調査結果の報告 |
| 議 長 | それでは、質疑に入ります。御質問をお願いします。 |
| 委 員 | 北海道においては体力は低下傾向にあると言われているところではありますが、体力向上に関する内容等は取り上げられていますか。 |
| 保健小委員長 | 第3、4学年で学習する「毎日の生活と健康」及び「体をよりよくする発育・発達させるための生活」の中で、全ての発行者が、体力向上に関する内容として、毎日を健康に過ごすために、食事・睡眠の大切さとともに適度な運動の重要性を取り上げています。特に、東京書籍では、第3、4学年の12ページ「けんこうな生活」の単元の中で、日本レクリエーション協会の「子どもの体力向上」ホームページのURLが掲載されております。文教社では、第3、4学年の14ページ「育ちゆく体とわたし」の単元の中で、年齢の発育に伴って、「新体力テスト」の記録が伸びているグラフが掲載されております。 |
| 委 員 | 子どもたちが興味・関心をもって意欲的に学習に取り組むことができるような工夫は見られますか。 |
| 保健小委員長 | 全ての発行者が、児童の学ぶ意欲を高めるために学習内容を補足したり、関連する情報を取り扱っております。特に、東京書籍では、「解説」や「まめ知識」等の項目が65掲載されております。大日本図書では、「ミニちしき」や「資料」等の項目が60掲載されております。 |

| | |
|--------|--|
| 委 員 | 学習内容の定着を図るために、単元ごとに振り返りを行うことが重要だと考えますが、振り返りを行うような工夫をそれぞれどのように行われておりますか。 |
| 保健小委員長 | 単元ごとに振り返りを位置付けている発行者は2者あります。特に、東京書籍では、単元ごとに学習内容の理解状況をチェックできる「学習を振り返ろう」が掲載されております。また、学研教育みらいでは、まとめのページに学習の振り返りや学びを生かした取組ができる「学習のまとめ」が掲載されております。 |
| 委 員 | 東日本大震災を契機として、防災教育等の充実が求められていますが、自然災害に関する内容の取り上げ状況について説明をお願いします。 |
| 保健小委員長 | 地震などの自然災害におきましては、中学校の学習内容ですが、全ての発行者が発展的な内容として、第5学年で学習する「けがの防止」の中で取り上げております。特に、東日本大震災関連の写真を扱っている発行者は4者あり、東京書籍、大日本図書、文教社、学研教育みらいとなっております。 |
| 議 長 | 他にはありませんか。 |
| 委 員 | ユニバーサルデザインの件ですが、今回発行している発行者の中では、ユニバーサルデザインを採用していますか。 |
| 保健小委員長 | 5者ともに、デザインや写真の大きさ、色使いを配慮の上、掲載しております。 |
| 委 員 | そのうち、教科書のサイズを変えた発行者はありますか。 |
| 保健小委員長 | 比較として2つの大きさがあり、片面B5判とA4判です。そのため、見開きでB4判とA3判という規格です。 |
| 委 員 | 今回、新しくするに当たって、教科用図書の大きさを変更した発行者はありますか。 |
| 保健小委員長 | それにつきましては、把握していません。 |
| | <保健小委員長 退室> |
| 議 長 | それでは協議に入ります。御意見ををお願いします。 |
| 委 員 | 全て体力の向上、児童等が興味を持つ部分、学習内容の定着の部分、震災の部分な |

| | |
|----------|---|
| | <p>どを総合的に見て、東京書籍が全てについて取り扱われていることから、東京書籍がよいと考えます。</p> |
| 議 長 | <p>これまでの報告及び議論から、保健の教科用図書としては、体力の向上を図るための内容や児童の興味・関心を高める内容、震災等の内容などが充実しているものが望ましいという意見を踏まえ、総合的に判断し、保健については東京書籍でいかがでしょうか。</p> |
| 委 員 | <p>異議なし。</p> |
| 議 長 | <p>ありがとうございました。異議なしと認め、保健は東京書籍に決定します。</p> <p>続いて特別支援の小委員長から調査結果の報告をいただきます。なお、特別支援教育に用いる第9条本に関しては、調査研究の結果をもって採択ということにいたします。</p> |
| 特別支援小委員長 | <p><特別支援小委員長 入室> 調査結果の報告</p> |
| 議 長 | <p>ありがとうございました。退席してよろしいです。</p> <p><特別支援小委員長 退室></p> <p>それでは、社会についての協議に入りたいと思います。</p> <p>御意見をお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>領土の取り上げ方について先ほどお話ししましたが、地図を採択するときに、東京書籍と帝国書院があって、帝国書院の方には尖閣、竹島、あるいは国後島など詳しく載っていますが、東京書籍は、詳しく掲載されていません。領土については、地図上で大きくはっきり見ることができることが大切であることから東京書籍に賛成しました。領土の中身は、教科書の中で指導すべきだと考えます。こうした観点からは、領土に関する内容の記載が充実している教科用図書がよいと考えます。東京書籍は6ページ、教育出版は21ページ、光村図書は6ページ、日本文教出版は13ページとなっていますが、量的なことではなくて、記載内容がどうなっているか、精査しなければならないと考えます。</p> |
| 委 員 | <p>カラーユニバーサルデザインについて、誤解を招くといけけないので説明したいと思いますが、教育出版の社会については、カラーユニバーサルデザインの認証は受けておらず、配慮しているということに止まっております。裏のページを見てのとおり、東京書籍と全く同様です。開隆堂のマークに年度と下に文字が入っているのが正式に</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>認証されるものであって、教育出版はマークを使っていますが、認証はされていません。その点では、東京書籍も文字で配慮されていると書いてあり、同じ状態です。また、東京書籍については字体や素材についてもユニバーサルデザインを採用しているという記述があります。例えば、第6学年では、東京書籍は上下合わせて268ページ、教育出版は合わせて220ページあり、このことは逆に言うと詰め込みすぎで情報が多いのではないかということになります。あくまで私の分析ですが、東京書籍は余分のページで写真を大きくとらえたり、特集あるいは、子どもの学習意欲を高めるためや主体的に取り組むための特集にページを割いたりしています。一つの例として、第6学年下の48ページから53ページまで平和の記述があります。教育出版よりもページが多いのですが、私が一番感動したのが、第6学年下の63ページです。ここには、平和に対する思いやメッセージがあり、このような強いメッセージは教育出版や他の発行者では見られません。こうしたところに1ページを割いているということは価値があり、震災のことや、領土のことや、平和を子どもたちにしっかり理解させるために、有効であると考えます。また、第6学年の上の年表では、教育出版と比べると、視覚的に好みはあると思いますが、巻末についている年表は、東京書籍の方が三分割されていて分かりやすいと感じました。地図が東京書籍に採択されたので、その関連では、全ページ使われているのは、同じ発行者ですから、ほぼ同質の書籍がつくられていると感じます。北方領土に関しては、ポイントは訴え方の内容の問題やページ数だけではないと考えます。また、北海道については、東京書籍では、第6学年の下で表紙に旭山動物園を載せていて配慮していると感じました。大切なことは、全体のバランス、総合力だと考えます。一部分ではなく総合力があることや先生方の授業中の使いやすさを考える必要があります。東京書籍は、様々な展開の方法をもっています。コラムなどのコーナーが多くあり、目当てから始まって最後にまとめ、次につながるように整理されていて、そのような部分にしっかりスペースをとっています。最終的に子どもたちに使わせてあげたい、学ばせたいという点では、東京書籍がよいと考えます。</p> |
| 委員 | <p>カラーユニバーサルデザインの認証に関わって、CUDマークが認証と把握しており、教育出版にはこのマークが付いています。東京書籍には付いていません。</p> |
| 委員 | <p>開隆堂の家庭科の教科用図書は、年度が入っていて認証済みです。マークを使っているのは認証申請または認証予定という段階を表します。また、他の文字で表現している発行者については、同様なことを独自の努力で行っていると解釈しています。</p> |
| 委員 | <p>CUDマークが付いていても、認証していないものがあることが分かりました。</p> |
| 委員 | <p>東京書籍にマークが付いていない理由は分かりますか。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委 員 | 自社の規定で配慮していると考えます。 |
| 委 員 | 領土問題ですが、北方領土と尖閣諸島、竹島の問題は異質な問題だと考えております。中国や韓国に対して若い人たちがやられたらやり返すような雰囲気が見られ、対外的なことの風潮に危険性を感じています。尖閣諸島や竹島などの領土問題について、しっかりと子どもたちに教えるということは極めて危険なことであります。その点で教育出版と東京書籍を比較すると、表現の仕方は、東京書籍の教科用図書で学ぶことが望ましいと考えます。 |
| 委 員 | 子どもたちがこれから社会とどう繋がっていくのか、関わっていくのかという視点で考える必要があると考えます。一つは、自分たちの生活文化のルーツについてです。東京書籍及び教育出版は室町時代の生活文化が今にどう繋がってきているのかしっかり書かれています。もう一つは、今生きる私たちがどのような形で今後繋がっていく必要があるのかということです。具体例として、東京書籍のゴミ処理については、ゴミについて自らいろいろな資料をもとに考える構成になっており、環境問題、国際的な視野で議論される内容です。一方の教育出版では、食糧問題とか持続可能な社会づくりという内容が書かれています。より具体的な話として身近な課題として捉える必要があると考えます。また、地域のことについて考える題材について適切に扱う必要であると考えます。ゴミ処理や食料生産が題材になれば、家庭における学習で話題になると考えられます。東京書籍の方が様々な具体的な事例に基づき学習ができると考えます。 |
| 議 長 | 基本的な考え方一番最初に「全会一致で採択をすることとし、投票による採択は行わない。」と確認しています。これまでの報告及び議論から、社会の教科用図書としては、子どもに対してよい教科書を求めていくという観点から、総合的に判断し、社会については全会一致で東京書籍でいかがでしょうか。 |
| 委 員 | 異議なし。 |
| 議 長 | ありがとうございました。それでは採択された教科書を確認したいと思います。 国語は、教育出版。 書写は、教育出版。 社会は、東京書籍。 地図は、東京書籍。 算数は、教育出版。 理科は、教育出版。 生活は、教育出版。 音楽は、教育出版。 |

| | |
|-----------------------|--|
| <p>委 員</p> <p>議 長</p> | <p>図画工作は、日本文教出版。</p> <p>家庭は、開隆堂。</p> <p>保健は、東京書籍</p> <p>ということよろしいですか。</p> <p>異議なし。</p> <p>長時間に渡りまして審議をしていただきましたけれども、全種目採択することができました。以上で、協議会を終わらせていただきます。</p> |
|-----------------------|--|